

【防犯情報】 特殊詐欺被害に注意！

2月18日から21日にかけて、三条市内において、大手リハビリデイサービスグループの職員を名乗った特殊詐欺の前兆電話がかかってくる事案が複数件確認されました。

内容は、

- 「・7月に要介護3以上の人しか入れない老人ホームができるが、長岡市に住んでいる人が入所するため、三条市に住んでいるあなたの名義を貸してほしい。
- ・県央基幹病院のケアホームに入るのに、希望者が多いため、三条市に住んでいるあなたの名義を貸してほしい。」

といったもので、その後、「あとで保険会社から連絡がいく。」などと説明し、後日、警察や弁護士を名乗る別の犯人から、「名義貸しは違法である。」などと示談金の名目で請求してくる特殊詐欺の1つです。

犯人は様々な手口で、あなたのお金をだまし取ろうとします。
少しでもおかしいと思ったら、警察に相談してください。

【防犯ポイント】

- 電話口で「有料老人ホームに優先的に入居できる」、「権利を譲ってほしい」、「名義を貸して」などと説明されたら、詐欺を疑いましょう。
- 防犯機能付き電話を活用したり、在宅であっても留守番電話に設定するなどの対策をお願いします。
- 対処に困った時は、一人で悩まず、まずは家族や警察に相談してください。

【連絡先】

三条警察署

電話：0256-33-0110

【発信元】

三条市市民部環境課生活安全・交通係

電話：0256-34-5574